

使用済燃料中間貯蔵施設
新税調査検討特別委員会会議録
(第10回審査)

(令和3年6月14日)

む つ 市 議 会

使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会

(第10回審査)

○開会の日時 令和 3年 6月14日(月) 午後 3時15分開議
午後 3時17分散会

○場 所 むつ市議場

○出席委員 (21人)

委員長	齊藤孝昭	副委員長	富岡幸夫
委員	佐藤武	委員	工藤祥子
”	杉浦弘樹	”	東健而
”	野中貴健	”	佐賀英生
”	富岡直哉	”	村中浩明
”	鎌田ちよ子	”	住吉年広
”	白井二郎	”	濱田栄子
”	佐藤広政	”	岡崎健吾
”	原田敏匡	”	佐々木隆徳
”	浅利竹二郎	”	佐々木肇
”	大瀧次男		

○欠席委員 (1人)

委員 山本留義

○説明のため出席した者 (なし)

○事務局出席者

事務局長	佐藤孝悦	次長	中野敬三
総括主幹	櫻田誠	主幹	堂崎亜希子
主任主査	井田周作	主任	浜端快

(午後 3時15分 開議)

○委員長(斉藤孝昭) ただいまから本日の使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会を開きます。

ただいまの出席委員は21人で定足数に達しています。

本日は、本委員会の今後についての協議とさせていただきますので、ご理解ください。

このことにつきましては、3月19日開催の前回審査において、本委員会での議論の内容が新税だけにとどまらず、使用済燃料中間貯蔵事業全般にわたる広範なものとなってきていることから、これを議論する新しい場が必要ではないかとの意見があったことから、本委員会の方向性について、改めてむつ市議会内での協議が必要と判断し、その旨正副委員長から議長に申し入れたところであります。

これにより開催された会派代表者会議における協議の結果、本委員会については発展的解消とすることとし、新税、すなわちむつ市使用済燃料税に関する協議継続も含め、中間貯蔵施設全般について協議する新たな特別委員会を設置することを決定したところであります。

つきましては、この協議結果を本委員会の決定とすることについて、ご意見等がある委員はご発言願います。

(「なし」の声あり)

○委員長(斉藤孝昭) ご異議なしと判断いたします。

それでは、お諮りいたします。ただいま報告いたしました会派代表者会議での決定を踏まえ、本委員会は発展的に解消することとし、むつ市使用済燃料税に関する協議継続も含め、中間貯蔵施設全般について協議する新たな特別委員会を設置することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(斉藤孝昭) ご異議なしと認めます。よって、そのように決定いたします。

なお、ただいまの決定につきましては、本会議にて委員長報告を行うこととなりますが、案文につきましては正副委員長にご一任願いたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(斉藤孝昭) ご異議なしと認めます。よって、そのように決定いたしました。

お諮りいたします。本日の使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会は、これで散会したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(齊藤孝昭) ご異議なしと認めます。よって、本日の使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会は、これにて散会いたします。

(午後 3時17分 散会)

上記のとおり相違ありません。

使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会

委員長 齊藤孝昭